

「労働組合運動は某経済闘争の過程の間にこれ等の封建的因襲をと
放さねばならぬ」とてこの闘争によって婦人の性の意識に自覺しさせられ
男女子同一線上で幾々か階級戦に参加することは極まれぬ

(6) 設置論者は反対論者と同じく婦人労働者の特殊事情を分量的に
同様に認め組合運動の職分を封建的因襲根との闘争換言せん観念上
の闘争を仕事と名づけた所はまた同時に一般専門部よりはかゝり
廣汎な活動をする機会としての婦人部の説明をすることに従つてかの
反対論者との向らを正別してゐる。

然しあから設置論者は婦人労働者の特殊事情などをする闘争を一部
労働組合に譲り婦人の政治的活動又は闘争に就き現在状勢に對して